



無痛分娩の費用助成を実施します

無痛分娩を選択される方への支援を新たに開始

養父市では、2026年から新たに無痛分娩に係る費用を最大10万円助成します。

出産時の痛みに対する不安、産後の早期回復、その他の心身の負担軽減など、安心して出産できる環境の整備に資することを目的として、無痛分娩にかかる費用を助成することで、無痛分娩を選択される方の経済的負担を軽減します。

この助成金は2026年4月1日以降、無痛分娩により出産し、引き続き養父市に定住される人を対象としています。

従来、但馬内には無痛分娩を受けられる医療機関はありませんでしたが、今春から公立豊岡病院の「但馬こうのとりの周産期医療センター」で無痛分娩を受けられるようになりました。

少子化対策の一環として、出産を希望する人が安心して出産できる環境を整備するために、保険給付適用とならない無痛分娩に対する費用を助成します。無痛分娩について、医療機関からの十分な説明を受け理解したうえで、無痛分娩を希望される方の身体的・精神的・経済的負担の軽減を図ります。

(助成の対象となる費用)

無痛分娩にかかる費用で、次に掲げるもの

- ① 麻酔手技及び管理料
- ② 持続注入手技料
- ③ 医療材料費
- ④ 薬剤費
- ⑤ その他市長が必要と認めるもの

(助成対象者)

無痛分娩を実施した日から申請日時点において養父市民で以下の要件を満たす人

- ① 2026年4月1日以降に無痛分娩により出産し、引き続き定住する意思がある産婦
- ② 市税等に滞納がないこと
- ③ 暴力団員でないこと

(助成金額)

上限10万円（千円未満端数切捨て）

※無痛分娩に係る費用は約13万円 正常分娩の費用は除く

【問合せ】

こども・夢・えがお部 子育て応援課 課長：小谷 廉和 担当者：谷 真理子
電話：079-664-0315